議會に提。豫算案及び諸法案

する方針

職了る環定であるからこれが一級、計職入金もこれを法部化して提出して売定中で、年内に職議に財 時に提出する。又候別分計の他資介地學を検測資訊與某業に目下主 これに要うて決批業に乗事業と同 奥爾すべき暗観が施設職先に重観を吹き長地建設関駆逐成に全力を表っ方紙であるが、今日既入職省に於て之が提案に開催を急いであるが、大総省とたては深、案、法律案ともに其地県に入職省に於て之が提案に関しては、月下 **同特別資計鐵道、通信半菜、** 14条件。 第二年四百條原図の明年度一 の充實を目的として相常記報に上 の充實を目的として相常記報に上 の充實を目的として相常記報に上 

配竹制限に関する國家適助は法第一、興銀機能抛光に要する法律案

感ぜられるので、今後における

▲病罪省 丘段法中改正法案法中 正法案 行券終行限度に時機根に限する。政治関係よ中女正法案、分換銀

朝鮮專業法中 改正法

人の疫刑免除に関する法案、非一選事件性調整法案、應召、凱旋、囚司法者、司法申責保護法案、家

姓式會社 所屬金泉、朝鮮鐵道

金融に関する機能を興銀に聴興す 十一條の規定は近く後脚される選 びとなったが、企と問題して競時

相首厶

我都能帶必要に難し、且つソ 下療等されて心を提用案件は持ず管計追加線算案、長沙駐車別 それんし物値と並ぶてふるが、目の整理を貢獻とする際的第二人。 日 法標局並に各名において

ところによれば、水平一月の

П

一ケ所に

條斗施行

明年七月頃迄に開設

で、躍態樂造局として開開的試

定、員下これが独立問題に就て工学七月頃すでに開設ってことに内

我勇士の清掃隊

きれいよしてお正月を整へ

の支那における門戸開放政策修正

ルタ軍港に入港

新聞使節地田林園設】 をとともに、地戸支部に終せてマルタ軍港にて本社 を着い場に在場を展けて影響 | 12円馬順に洋戦艦プウド製物の東| 地の最裏形にあり、日本人の赤しは四馬順に洋戦艦プウド製物の東| 地の最裏形にあり、日本人の赤には四馬の武浪長久を動戦した、駆は最

愈よロ

7

第字も大いに数型した、廿日にナ こと稀なるをもつて我等の展系は

支援助案

の変那におけて門戸開放放歌都正 に決定したと見るのは尚早だい、トラック、自動車での他家が出いてレンナ人日間望」帝國政府「総田保護その他の援助業」具題的「が成立すると問時に、友弟に對して

に對しては或る程度まで認識を有 一、何等かの形式で日本商品をポ

代議士 十九日

時の録音 七丁四頭がら、あと一週間し

群の数率への色観、驚くには 思けのか。併し、最早出の上形後 いのだった。

を輯錄した新聞二頁 容の附錄添附 容の附錄添附

に、 菩瑟に拘らずお云 い付けを

門が弱く熱やセキの出る人 汗て夜分ね苦しい人 臓弱く動悸や息切の人 膜や肺のよくない人 弱て食慾の進まぬ人 臓の病で苦しむ人

致します。

申込は

電話京都一〇一番・九〇四番 救心

本 舖 東京市京福區四八丁州二丁目十二



ら路やら戦と呑み込め政石ことへたにといく競馬に乗り、確つ

正常回題の気持、奈裕上班域で ある舞台まで遺ひ上り、

けるやうであったが、脚を喰ひ でもうんと云は四かり

**駅間に限を吊り上げて貼った。** 「打てく、、もっと騙く打て」

本府辭令(配)

・◇西國審議至事務官 東上中一 日午後、あかつき、で闘狂 ◇魔田練山襲長、東上中の典廿日 「あかつき」で闘狂

電にすれて、まる丁二日自動車に 昆明に到着 同盟 重慶来

然、商品券にも翻視銃。

ルの昔、こしで下車し、足い地 青鶴橋築た。海波一千何メー 出現實の寒む氣

でえそけぎ 柄もつず返す The state of the s

まなをかる特に

(化が早く、全身の血行をよくして身優を温め、病氣に嚴要した『穀心』です。哪等標準ですから内臓への吸收感(麝香、鳥犀角、熊縢、牛炭、熊珠共他敷植)を総合が、昔しから皇漢醫樂として珍重されて來た特種動物の 「即な御手常深です。病勢の遊行し易い冬は、陰四瘀症力を身體につける耶が、病の身で冬を迎へるががの一番降り罹る等にも容易に折れない、あの作の様な臓跡な抵 にしますから、病勢は衰へて、身體に活力がついて、 この抵抗力を所願させるのに大變良いと評判されてゐる 之に勝つか否かが最も大事で、然が運命の岐れ路です。 にしますから、病勢は衰へて、身際に活力がついて、心へ抵抗して治療作用を襲抑する各種ホルモンの分泌を肝 胃病や神經痛に惱む方へ

心臓よりの發作に奏効 ら丈夫な身體になって行くのです。 学しますから、申込んで御傍殿なざるのが早割りです。 この『教心』實験繁を、誰方にも二月分無代て本篇より

世の同病者に知らせ度い 岡山市 天衛 增岡 忠勝

種動物精膽藥。救心,實際二日分 **万一品切れの節は、代用品ありません故、歌心本館へお申込を假静東京七二六番。『教心』職價は一週分三四三週分三四五十錢三週 才瓦園、概店デバートにあります** 

强然

今曉東部京城に現る

現金强奪悠々と逃走

カタニの皮手段

指輪を盗み

證明書、手續等を簡易化

進行性関閉のため京原之自命、今集員議由借太氏は去し、六日以来

即成北西北の風晴れ悲い 川の『野 20日



\* 痰 液 鎮 裱 咳

其の他: 一般たんせき

九石製藥株式會社 後寶元

、遺家族の慰問に

郷軍京城第四分會員の奉仕

琳聖太子の後裔

旅館に働~小林俊了

内鮮

體の歴史は古

マヨネーズ

全國薬店に















ナス袋を懐

は常局では個人厳歌中

**支海を渡つて山陽線小郡まで** 

達者過ぎる豆薩摩守

暮の平壌を護る

あどはるん

肌アレを解消する

アレを防ぎ

若く美しく

わづか四百k年買狀の印度

分割を肌若の旅

强力美白化粧料!

人蔘エキス配合の

【平浪】 年の蹴らおし迫りそろ

方へ奉んにお解印・江生物に朝野談

機費と言れて、ことが現れ入って、こ前辞職に、整部に

難ら端・花文・各百貨店・有名化粧品店・

飛行機と無電を使用の企て

なくと

ロロンで





































朝鮮代理店館問 電報 の 和工作 所 が 製作 所 所 所

NY・トMADISIEでは日本では手持ちずみ、原気筋があせい。 一角卅・二角卅・三角井・三角井・三角上のでいる。 東京では、一角井・三角上のでいる。 東京では、一角上のでは、一角上のでなる。 東京では、一角上のでは、一角上のでなる。 する ( ) に、 顔に油が浮いてるでせう。
いと晩ねってねたりし、 どんなものかりが、はっきり分るでせう。
いと晩ねってねたりけで、どんなものかりが、はっきり分るでせう。 回ぬると、つるりした肌にしてしまう。肌の荒れ、艶のなくなったヒフ等、五六

三曜五〇 一曜五〇





ンを加へてその鉄路を補はねばなりませ なると共に、牛乳の消化をもよくしますから、赤 赤ちやんを人工菜養なさる場合、牛乳だけで 道<sup>築水水</sup>水ンン 用用用用プブ 質に ロ版は 最も進んだ牛乳漆加料です 強愛元 大阪川道作用 株式田長兵衛商店 ミンB、アミノ酸、燐酸カルシウム等点に鑑みて、二種の含水炭素に、ビタ育見糖ロロンはこれまでの添加料の缺 を配した類のない牛乳添加料です。

間の武田競賣品

入院随意 存通例署 府晚用 或路本局21二八卷

商業登記公告

快速美の化粧料

いじわとりと なれれ出した ロードボウ

ところが、それが普遍の油ぢや、ついては、ぴっくりするほど、事質が分る。 けっきよくは、そとへ「泌みこむ油」をねて、ねれば、ぴっくりするほど、事質が分る。 ところが、それが音楽の かっきんだから まねったって、 ヒフに細い筋が、もう、はっきりついて! だいゝち「小じわ」になってゐる所は、 のったって、注射しても果して利くか。ヒフの「著返り」は、ホルモンを生の、 これは、すでに經驗の方もあるでせう。

例へば、コールドを取ってねると、翌朝るだけで、しみこまない。

新年號の諸雜誌

主役に俄出演劇作家自身が

うでっ共れ、費下等に其後 松竹京都の、灰燼

「自然ご人生」の映畵化

る、新連輯物では中医作家を動員ある人間感慨を見事につかんで 3

一類番いけばな部介』巻なかく

婦入物と少年少女物を覗く

化して一部ソリ役に一学し

本年增加高級大與行 有年預期級之即 有年預期級之即 與多及經二十級之人, 中的人與一十。但可, 十二月一十。日可,大 於領科企。多素的大被 然和科企。多素的大被 與 一子能變

いはゆる鐵道の黑字と慰藉料

**(3**)

頭痛で

を知り、

で頭症を忘れる

みこむ栄養で ムでなくては冬の肌アレは防げ 生肌から艶々と岩が

5、しつとり脈にとけてんで発音がいま門祭養藥ラセランを巧みに腫の専門祭養藥ラセランを巧みに腫脈アレは防げません。 を持つた豪養クリ

| 「神怪 岩 家に Something the



6,55 3,15 11,00 テーホキンド年少 月月 18,05 2,25 ウョシロトメ 日日 18,50 4,25 12,10 蟲 の 職 地でも 18,50 4,25 12,10 蟲 の 職 地でも 18,50 4,25 12,10 過 の 18 地でも 18,50 4,50 12,10 過 の 18 地でも 18,50 12,50 1 **三型座金黄淵** 

東京都田等年 

會會 扽 浪

大 軽多六色間流 早職にはこれ 浦一門

ペポーツ沪曲の削弱者 三十月上旬

白朝整

度



用月正か

り承文註御理料詰重

小金井蘆洲 演

»Bayer«

パイエル薬品合名會社

血味 强}滋

> 本 圈

お買求めの原は、パイエルアスピリンと御指名

…に性女後銃 る贈を康健と



に込え

寒 て寒冷に對する抵抗 き漸次體質を强化し 貧血に用ひてよく動 その上 榮養豊富で とても良い氣持です ば身體全體温まつて 方召上れる一杯飲め 冷めたくてお困りの さに弱い方 手足が

は甚だ効果的でする な諸障害克服の爲に 力を强めてゆきます

から 冬に起り勝ち





内地業者に反對論擡頭









失望安 あと下溢る



下も亦利喰押しを見せたいます。 利喰押 買物一巡 · 公式株 沂 銀 植 迄日十二月二十四組切締

卒何間候居致扱取デ於ニ店弊 候上願命用御 ● 候上申明說海詢許的大量一部 本社次急が大規制第二十四本用為申問

と成地の出地の上ででは、 を成地の出地の上地でするを要求されている。 とのなる人では、と云へきが表すると要求されている。 されて見つて用ないと云へきが表すると要求がある。 またいと云へきが表するとなっまでは、 また対する人をはなき初の下放 を関かる分のないと云へでは、 高くなる材料を見つからない。 高くなる材料を見つからない。 高くなる材料を見つからない。 のである人側はにしても最低値 位中が始少された単位でもでもです。 位中が始少された単位でもではでれている。 ななくてるので相等とさなので相等が表す。 をなくなるので相等とは、 をなくなるので相等とは、 をなくなるので相等とは、 をなくなるので相等とは、 をなくなるので相等とは、 をなくなるも出しては近に手を見も出 となくなるものと見るの外ない。

第二回大配工新三 1四回ナベルエニ四回七 1四回ナベルエニ四回七

九個八ラサエデニー四一個二日曹操第二一四一

に依ると機能は矢原の指定さて 発売の本のた。他のイエルでは 過ぎたかった。他のイエルでは 過ぎたかった。他のイエルでは はを上し続くする火配を出来 とそう生のになって米たか然 と表演の構造さら、後近り上でに は既に機材省の心路として確定 は既に機材省の心路として確定

ス大原語の音点

清算性たれ懸心

と高単に始まり二節五十七段と上、 五十一歳先三四五十六段と前止値 のご常所は第三四三十五段と前止値 が、常所は第三四三十五段と前止値

向きの前勢であった

取引は閉散である文類は上物一斤取引は閉散であるので質 物牌を単し、然創高にあるので質 物牌を単して、然創高にあるので質 物牌を単して、然創高にあるので質 物牌を単して、 在庫米增大



98.70 97. 55 363 00 373.07 158. 33 160. 00 98.81

勞務調學圓滑

米質素買

東引は湯酸である又様は上物一斤 が地域の型がられています。 地域で一斤が北線正原から正常したい と報い者がかられたしてはたい と報い者がかられたしてはたい と報い者がかられたしてはたい と報い者がかられたしてはたい と報い者がかられたしてはたい と報い者がかられたしてはたい と報い者がかられたしてはたい と報い者がかられたしてはたい と報い者がかられたしてはたい と報い者がからないま態であ 不参け器を嫌いの当に対しまな。 に戻ける在庭のの当に対します。 場にはしたけると思うがられたが に戻ける在庭のの当に対します。 場にはれたとする場がにあるので 日間沿としてはなりない。 日間沿としてはない。 日間にない。 日はない。 日は

農家尚賣惜む

仁川在米高

1 百姓の方でも小作者、「行は底に 社 質性の方でも小作者、「行は底に 社 製造の方でも小作者、「行は底に 電話芸工本、公三九年明華取別研究致一一時年取別研究致一一日日

はなくするに無つたものと見られ で 成立くするに無つたものと見られ で 成立くするに無つたものと見られ で でものは感じるれた主に応也をし つ見感に依るものである因みに在 本及び継載の内容を示すと次の知

一巡手放し今後質問して深る密は ・主に自作機から大地主である上に ・ご手放して来さらにないから知ら ・した状態は答うにないから知ら ・した状態は答うでないから知れない と云ふ事であった

御武勳梛々の

申上ぐる理に、殿下には最 人会代表的整百名遊んで輸出

恋ら経路器は十五日東海リーサイ

きのふ御恙なく御着京 顯官將星ら御出迎程に

政宗上、十九日午夜三時世五分東京総置列軍にて命途なく政治

皇軍精鋭を御親閲

明春の陸軍始觀兵式

合におけるマーケッをはかり、萬一の場を産物の生産の確保 はその 存立上不可缺し確保を期すること 米支借飲は甚だ遺憾 外の各國の經濟活動とから、これで設定を設めている。 など得す。 といいの制限される。 はこれを設めがある。 など得す。 といいのの一般では、一定のの経濟活動は特別がよい。 は、これをは、この種類はは特別がよい。 なが、この種類はは、一で、イギリス活動、アメリカ何に、アイギリス活動、アメリカ何に、アイギリス活動、アメリカ何に、アメリカ何に、アメリカ何に、アメリカ何に、アメリカ何に、アメリカ何に、アメリカ何に、アイギリス活動に、アメリカ何に、アイギリス活動に、アメリカ何に、アメリカ何に、アメリカ何に、アメリカ何に、アメリカ何に、アメリカ何に、アメリカ何に、アメリカ何に、アメリカ何に、アメリカ何に、アメリカ何に、アメリカ何に、アメリカ何の一般では、アメリカ何の一般では、アメリカ何の一般では、アメリカ何に、アメリカ何に、アメリカ何に、アメリカ何の一般では、アメリカの一般では、アルカルのの一般では、アルカルの一般では、アルカルのの一般では、アルカルのでは、アルカルののでは、アルカルののでは、アルカルののでは、アルカルののでは、アルカルののでは、アルカルののでは、アルカルののでは、アルカルののでは、アルカルののでは、アルカルののでは、アルカルののでは、アルカルののでは、アルカルののでは、アルカルののでは、アルカルののでは、アルカルののでは、アルカルののでは、アルカルののでは、アルカルのでは、アルカルののでは、アルカルののでは、アルカルののでは、アルカルののでは、アルカルののでは、アルカルののでは、アルカルののでは、アルカルののでは、アルカルののでは、アルカルののでは、アルカルののでは、アルカルののでは、アルカルののでは、アルカルののでは、

べき軍事委員会に抵行費は宝るすれば薪政権の西南戦道根據地たる

有田外相ス

経済的に力弱 き支那

に持たざる日本义

有田外相と外國記者

り方としては 法 に遺物に 選方と しては 法 だる 極いな 選方と 云はざる を得ない 若しアメリカ新聞 なだらの 解するが 如く日本の行動に対するセスキュばなられ、日本向尾はこれをもつて語 の、日本向尾はこれをもつて語

ハラハラさせて

+

金型の要記もたし難く過せ終確に

今回温度等務の拍子に就した概

**讃まれるのは此の爲めである。其他學が實業界の長老や軍人政治家に食ほり** 

積込を妨害

州行営の

都立数労働者並に支お

ギョシヤ貨物器スピロス製に到す。干職に中二千億は生だ最込に至ら

にかたくいじ

松野郷生の太田で、いまた世界にたまらり読が百ちあり、野村所堂

際のない有名な機器でいれてある。

天下部一の奇形として又珍能とし

天下第一

一種がれた機能中央は、面白くて

日に引題さ十七日も銀行されたが、

『音部丁九日同語』 副闘権電に上一介石の命により一部に住私に移籍 | 末之が縁蓋を見るに至り加よるに 金泉、安東間(背八

多說在養國以今月末或新監理以後 結成を見るに至り入職者に対して

、即う常水張南國歌に行き西この反応が高した特果、逸に十一月一である。 関う常水張南國歌に行き四年の東京では、である新に重大化しつくありに質け、歌兵命令に潰する河地方各意が長ってある。 日に並んすでその歌い歌 

一分の我職を八百四十六萬四千一長、小林縣理職長が中央と近隣で建業――安東間壁北部百十八十一て破算問題でと京中の工商の証明

收に決定

我那さんから説班してWます。 駅から記述してWます。 駅の

からどうそな経ついけて送って 奥様孝行

公債法案議會に提出

基とした教育

おきの女とはるの女上 (男) すてがたし とりどりに災しければ 的と文品切れで施門の原樹生代表 敷の花館。 お呼くお明込みになら

行した。丁度第二巻の出来と大路

たなったので、どこの本語でもな かされて本社も最後の大時間を出

な職民。職務当行のおが掛けて職に献とかならなかといふ矢のそう

にお切を過ぎ残れが一門もないの

出来なくなるでせる。

美女心貞操

飛見で報告し事趣と理を終る派の他にしなから板垣時相より最近 分より首相官邸に行はれ、

助も野神労保は自の戦力と実対を が関する。 が関する。 ができる。 ができる。

形平次だけではないが、 、品切れ地間と矢曜早

~ 賣れる

お待ちかねの

に珍無類。而かも此の 平次とガラ八の組合せ

二人の間に取変される

所としては他まで低定方針に基き、ソ聯側の不常を駁論し所信に邁進する決意を固め、近衛首相を訪問を地經過を報告すると共に今後の磐策につき重要協議を遂げたが、帝國近衛的成果を見ずに終つたので、右報告に基き有田外相は十九日午前十時十分首相官邸総事だら有熱を駆けを選出り襲導の反名を求める時名つたがソ聯側は依然観音を示さず 第六次會談も遂に続きたい者熱を駆けを選出り襲導の反名を表める時名のたがソ聯側は依然観音を示さず 第六次會談も遂に続きるとのと思考を成った至ったので、思考大使は十七日重ねてリトウィノッ外か及客員と登場、触りで平内敷定認定等特の帝国民

「東京電話」日ソ海楽朝定協定問題はソ製鋼の不認識により、依然歴代の電光見えず主



本次は大量出版ですから でると、第分項刷の見込 である。第分項刷の見込



の骨体めど、相の層景ゆきなどようしかる。書のやどの用の骨体めど、相の層景ゆきなどようしかる。書のやどの用なが知らず、いつの間にか大阪へ着いてゐる。大阪の人間れを知らず、いつの間にか大阪へ着いてゐる。 光原の小年末年始に観彩手次。 既行に出る時時影手次。 汽車の中、

版化早習の間を浴びて平文を図んだら頃上かろ。 てのます。三独は正月、今から復約して下さい。 全額どこの際店にもあります。只今、一巻と二条が出程形平次諸物百話 全八総各個わづかに一個。

な評判になつたものだ。 な評判になつたものだ。 なども會社でも散終でも各家庭でも行り は開闢以来 はるの からい 讃者層を持つた 背物は 開闢以来 はるの 遊い 讃者層を持つた 背物は 開闢以来 はるな 推稱されて ねる。 全くどう も大壁

る 言葉と思想段ど日本人的なものは無い、と第一番を設了した讀者から雨のぞうに證幹が舞るを ない。と所の如何を問はず、或る仕事によつて結ば るでは、と所の如何を問はず、或る仕事によつて結ば ない。と所の如何を問はず、或る仕事によつて結ば ない。と所の如何を問はず、或る仕事によつて結ば ない。と所の如何を問はず、或る仕事によつて結ば ない。と所の如何を問はず、或る仕事によって結ば ない。と所の如何を問はず、或る仕事によって結ば ない。と所の如何を問はず、或る仕事によって結ば ない。と所の如何を問はず、或る仕事によって結ば ない。と所の如何を問はず、或る仕事によって結ば ない。との。と質められるのである。銭形平次

での観野門における望不真演高は 工、競楽の脆盛を主とする一般版での観野門における都不真演高は、「銀いか見に加って一部地方を除く」では、「発道化や量」が11月に入 費による現象と見られたほ響を握っては、「発道化や量」が11月に入 費による現象と見られたほ響を握っては、「発道化や量」が11月に入 費による現象と見られたほ響を握っては、「発力で発く」が12月に加いて「部地方を除く」であるので本年度中にれる数に、「第七年を除る」という。 紫 における超平度護高は「工・銭業の脱基を主とする一般版象質問の本学工一月ま」加を最初されてゐる、これは現下 | 銀はまっ類単の紫煙に | 萬間前年に比し一割一歩内外の増 煙

## 改善の内容

内鮮間の空氣明朗化

文那の少女と共に暮して・ やま

るが、十五日の別程 取決の方針に決定したの めるため本年内に軽定四十明年度の漁業を可能な い関する支援を習得し、

が如言り勝峭絮は既然承認し

勞動者を使用し、五十萬噸の 頃の生産品と、二萬人の那人

有頂天の新抗戦膳立

社

V

を此くに至った。所も何彼は一貫なる規葉によく常銘の主張を此くに至った。所も何彼は一貫なる規葉によるは戦にわが正に締結の必要なし』との概言

更に發展を期し邁進せよ おける漁業

**捞出して交渉を不可能ならし** 

て、その経済的價值と産業的

森田たまりの値打を語る自

るが如き、

國民の題心事であって、

われ等の母は何をなしたか

李文僧

歴代議長初の集ひ『閩灣『日音音』

刊後の市況

條.丘 文 (報子)田島準

八四四

(三門)振替口座東京六八四○六番(三門門)東京市神田區猿樂町一ノ六

近も入ると、やうやく问[編かせば) 香能かい 雅石水道を進んで川鼻水

<sup>警照</sup>會社設立案內

●年は逝き年は一年は一年に立

世論は明かにせられ 世紀 田蔵 相

多田前参謀次長

第一編 東亞聯盟の基礎觀念 第一章 緒言(昭和維新と東亞聯盟) 第二章 緒言(昭和維新と東亞聯盟) 第二章 樹門 の建設と東亞聯盟 第二章 聯盟の経済建設 要 第二章 聯盟の経済建設 要 第二章 聯盟の経済建設 要 第五章 聯盟の経済建設 要 第二章 東亞 地 域

新刊發賣 定四 / **五**九 四十〇

發行 振替東京八四〇二番東京市芝區新橋七丁日 所

序題 文字

新東亞 體的に指標する 史的大論策!!

東亜は今一大難局に直面してゐる。この難局を打開し永遠の平和を樹立せんには東亞聯盟の結成ことれによつてのみ達成すべしとは著者の夙に唱道するところ、兹に時代の切實なる要求によりその研究思索するとと、なつた。その東亞公表すること、なった。その東亞公表すること、なった。その東亞公表すること、なった。その東亞公表で、全世界で、大学の経典も大変に重大なる影響を與るべき歴史的大著述たるは信じて、

八十米障碍

1 11.9 由下 好于(中贵高女) 2 12.9 三井美代子(秩父款章)

6 13.7 产用,个部间次) 9 13.8 岛田 斜子(粤 槓) 10 14.3 金课 新子(都留高女) 平均 13.34

四百米繼走

□□女子の部□□

大 十 米

8.0 毛利 君子(県高南女)
3 2.46.3 城 スムデキ 市

8.0 医型・サ子(県高南女)
5 2.49.1 海沢で美子(田宮南女)
5 2.49.1 海沢で美子(田宮南女)
6 2.50.4 佐瀬 哲子(北田南女)
8.0 塩田家美子(帰国南女)
8.2 超麗名美子(帰国南女)
8.2 後羅名美子(帰国南女)
8.3 蘇阳 基江で郷部教女)
8.3 蘇阳 基江で郷部教女
8.3 蘇阳 東江で郷部教女
8.3 蘇阳 東江で郷部教女
8.3 瀬田東佐子(北南南女)
8.4 海原東佐子(北南南女)

 84 伊護 高(中京高文)
 4 13.5 向井 ま代(島病高か)

 平均8.22
 5 13.7 大川駅元衛(工條高女)

 百 米
 6 13.7 中野すぐ子(緑岡高女)

潤戶美佐子(北海高安

盛田 嘉美(三面旅川) 鎌田多起子(奈良五條)

12.4 井戸田舎上子(SAC) 12.7 韓田多进子(奈良五株) 12.7 田湖江子系(大 霞( 12.9 越田宮英子(福山高文) 12.9 上注空代子(奈良五女) 13.0 大町田町子(合 北)

6 13.0 吃到 除了(纳南京) 6 13.0 吃到 除了(纳南京) 6 13.0 吃到 除了(纳南京) 6 13.0 世界 安订(明高新文) 10 13.1 世界 史订(明高新文) 不均 12.87

二百米 25.4 并户田含上于(NAC)

八百米

43.4 小林富佐子(久智米女)

26.8 21.0 21.0 21.2 21.3

B 米 鄉左

島選手

に振

一日も新記録緝出

世 振球の機した赤斑はこれを慣り、マースを開発したが結局情難と悪いたが、 関氏性位向上、勝段性質のたが、 登職したが結局情難と悪いと迷いない。

國大會組合決定中等ラグビー全

明珠なら年夏日本のテンバー

朝鮮軍

9 #

十三年度を

回

顧

L

て

るからである。私はさ を指してる

そ 就つまし

Taボ」と言はれると eの公開に對してYE eの公開に対してYE である間に対してYE を膨んだ母以外には絶 Ø

に無持な割したといるり 生度量家が何故役よい、然し斯くも

日本陸上十傑 日本陸上競技聯盟發表

(3) --昭和十三年度--

千六百米繼走

2 3,25,6 聚日本(龍澤 佐藤)

日 大(山口 \*石田) 1,4 甲 南(村尾:佐野) 平均 3,23,24

五十米競步 1 5, 6,24 山本善一郎(帝 俱) 2 5,33,14 井振 信膝(文理大)

4 5,46,37 廣南署上大(府一市) 以下缺 平均 5,49,38,12

下 世紀紀7 5617 佐藤木二男(鳥 粗) 5209 松木 信一(龍 粗) 5188 金木 房城名 太) 5188 金木 塚城名 東) 5004 聖 立三郎(華中) 4718 加藤 赤忠美 中) 4693 旧本 正統中 4693 旧本 正統中 4693 旧本 正統中 大) 李均 5031.2 平均 5031.2

5,44,32 和田 英治(核 濱) 5 5.46.51 繁隆 六位(專 族) 6 6.12.15 多胡 三郎(藤岡中) 6 6.12.15 小林 芳夫(荔岡中) 8 6.14.58 宮本 郁堆(天城)

8 43.5 文理大(向 井・山本) 平均 42.79

大流ド面面大統派小田

刊增天前特單新 **選鍵十五價定** 

(O三九三京東南縣)川市小・京東 行祭社談講曾辯雄本日大

大懸賞響大懸賞



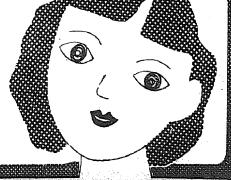
の滑稽が



二、小ジワを一緒し 三、美しい若肌に 、腱アレを解消し

自物下によく

此。
滅で 肌アレ キレイに シワ





一切もで 十三 間までのものもあり き、面白い棒機の入ってるる監察子器、袋類、硬類等も質用的

韓位で散業豊かなものが

一巻のこと紹介の栗姉もあり

能差異數、朝鮮化級等いづれも 後の海洗製品では朝鮮消骸、朝 別としてのお土地品では規解資

り、すき機の石鋼(七丁五銭かあります、食場機には火鉢もあ

ら一個三年金)石釜なども風観

が少く、北に行くほど多少つつ強

たお菓子で、御老人にも

神仙爐と鄕土手藝品

匂ひ豊かな

むきみのシチウ

それから外國人にまでも珍重が

たり環防したりせず、曖昧は品がしまし、とれる花樹梅な治療し ところによると、これらに親

Aに消費する金額 三甲ペー 「婦人の器官に、必要こしない

何と

何としたれば、これらで婦人の間に流してある

は海峡的の駅背で人を釣るもの卵に違うと、これに大部分 器具薬剤の

第一十代と鎌部一種一郎七十近は 対象を表し、視念を引いて、近りを主義 に、視念を引いて、近りを主義 に、現念を引いて、近りを主義 に、近れたを売引いて、近りを主義 に、近れたを売引いて、近りを主義 に、近れたを売引いて、近りを主義 に、近れたを売引いて、近りを主義 に、近れたを売引いて、近りを主義 ですから、整要の費用と近望の ですから、整要の費用と近望の ですから、整要の費用と近望の ですから、整要の費用と近望の ですから、整要の費用と近望の 四川前後、教科書、 **分上加、新闻、** 

って、自分の家町の取り方の区、れば勿論内地のと題りありません。 一年間根単すく記録をとり、が京城では所り支令川町高野春鶴で、一年間根単すく記録をとり、が京城では所り支令川町高野春鶴で、一年間根単すたら、質型でこの 【答】 内地には万々にあります。 積かなくなる方がありますが、

算生活の實行

家計簿をつけて赤字を反省に

なども不認でない限り表節消れなども不認でない限り表節消

り骨と皮はかりになって、自分 ひ少しにかりお顔を頂取して原を持つても伴わません。文字道 なく、産婦人科の発師に節で取

んでむりました。

さうかうしてみる中に二十

ん。お際様で身體も空梯丈夫に

定價(壺入)

二〇瓦 〇 六五

五〇瓦・二・三〇

門衛樂記

系直素の味 元造製

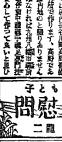
社會式株藥製寶 ルビ繁の味・福京・京東 番七七〇五大京東替振

もんだと不足臓に思ふことも厳なからこれでよく生きて行ける

上病院

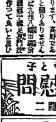
せんので内心室へらなりました。で、それを見て届りますと「蘇」今度ら丸五年間解説したしま。 慰む 持つて 海で 臭れましたのう度 りんましたの 五、六月総つたるる日、抹が羅ュタ弾像いました。

【四】 家は所足の指令部切断字 を可当に注文すれば田本るで しやうか(一般者)

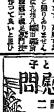


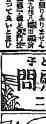




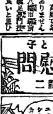




















有名薬店にあり

れの節は本社へ





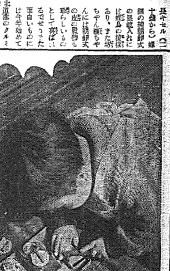












つけりに掘む圧倒から「麒脈わかもと」が非常に翻起されてむりますが、この要はそのペーフェと

滅法うまい

滋理飲料

熱いのも

◆新年用金数陳列(二十日から、 ◆競裝用品質田して二十日から、

と残らしいものです。と残らしいものです。

分を十分にもつ積版式行列の人を消せた人形、朝鮮の原始的気 おり娘さんたちに繋ばれる

さい賢和などもい」と思いますは、個大鼓(二六十銭)少し高優のものとにては朝鮮軍笥を極端にした小とでは朝鮮軍衛を極端にした小と思います。

≥三越

W 姙娠中に 起り易い 悪阻

ところが開館の、つけりに効果 ところが開館の、つけりに効果

于から、浮雕のある組織は警戒されが流車や翻車の原因と立り 尿に蛋白が現れる

脚氣、浮腫、腎臓炎の手當

| 沖縄の小學 には近視が | こと等の戦か報げられる、北路地

明るい地方に少い近視

グリコキュンといふ成分があつ

りがあることです。身體が終くな「に纏かむりでなほぎなくてほと」 であることです。身體が終くな「に纏かむりでなほぎなくてほと」 であることでは、影響さる験め親「も實現に出来ない 年賀郵便の

ら違い紙を貼るのはすづいつ

数に脚類に置する効果中々が知

に非常に重く、今定三人の子供 供の母で御選います。 私の悪題 た。この教育日心間に何の食物、用してみましたが何れる嫉異がた。この教育日心間に何る食物、伊か及い薬に続いるののも二ヶ月学から三ヶ月位は、何か及い薬に続いるのかと主人の呼ばればなく、今迄三人の子供、くやうにたつてしまひました。 程は子年三十四級立三人の子 くやうになってしまひました。が無くなり五、六日して床に就ところ、二ケ月前から月のもむ

※で貫い少し多目に取んでみま
なましたので、早速主人に買って
総わかもと」の記事が目に入り

妊娠毎に悩まされた悪田 げ 田本とやったな りで起きる事が

現在、一度つかつて行れたから

粗末にするな

て、背脳の観言を丈夫にする各種 て食慾がすいみ、從つて食物の好

ります。 非本劑をおためし下さい。 絶する効果を擧げ得るのは、 樂とした本劑が、皮膚諸症に って、末梢血管擴張劑として つ當然といふべきです。 の國産合成ヒスタミンを、

唯邦本



【適應症】

(方言 ――「ガムシ、シャグムシ) 趣行性指掌角皮症

指のササクレ、濕疹 ヒビ、アカギレ、東傷 呉他 皮膚難症に……

選ばれることと思います、本

かつて電量のやうな人工照明の下型かく、日光の量さも跳く、した遺は物度が高い土地で日館時間か

婚人服を一揃いお送りしてもま

に推奨された朝鮮

□五十銭均1、類師刺補の美し

次に チョゴリ (上衣) 冬物

ろしく士剛程変からあります

ませる、親朝即式に桐和原有明 人工照明が光づ不完全であり衛生で長時間過ぎことになるが、その

あるといふ説が、最も有力で 原因は、末梢血管の循環障碍 の進行性指掌角皮症等の直接

却つて

手軽なつくろひ方

生する養素のために想を病気とせ一般、つばりに配見て脆態から

量に正規のお遊の番台で一合四句なります。そしてお壺による出述

論のこと、在來の比油やヴィタ、

当しくなります。 層にお化粧しますと、 衰した皮膚や荒廢したま」の

ナレ、シモヤケ又は我が國獨

さに向つて悪化するヒビ、

何へは――つかり、戦闘災、姙人のはしてみるつもりでも であります。先づつけりですが、神気、浮顔などに悩まされるもの

お正月も斷じて山を下らす 明春四百戶

千數百頭を購入

朱乙の向ふを張り 馬場溫泉に州萬圓の會社

特別警戒も愈よ第二種

學力補充譴習

着々伸びる京春鐵道

一線將兵の資源愛護熱に

家庭防護組合の腕試しは今

**馬機具面組合誕生** 

代用品研究所

本 笠 空婦人科

百十一の實行者の美談、逸話者へよ!そして偉くなれ』は、如かず、キング新年號の附録がある。

ほどの益をなすか分らない。あれば、社會國家のためどれ つても己が身に實踐する人がが收められたもので、その一 宗教家額 賀 鹿 之 助

誰方様も質切れ口中急ぎお求め下さい二大附繰つきキング新年號、再版出來

原城府時間 電量出於 0時 人科(入院隨意)

**海下東出展所** 

**我** 於學材景,型手也此較審查

選機 8型四馬力 H型五一六馬力

盆

用動移工農

馬力 1.5 2 3 8.5

長特機本

民の赤誠

在庫豊富

用力動小付据

5-6 馬力 ( 10-12 馬力 7-8 " | 15-17 "

瞬間呈

新龙河

本 世 大阪市北京 衛 東 城 支 店 東 城 支 店

マレ度シーマレ度シージテ身時温低ナル岩温兵・警察官ノ頭抜ニ

淵湯病

新東南英麗 富久屋出版部® 清武津會 部社

御婦人ooisticuto

日本故銅統制株式會社に據り今般日本故銅統制株式會社に據り今般

御中

越次第 報ひ度存の努力を 早くでいる。 h Œ タリョ めづしを帰頭・ずせ音を数同 よ曲性 す酸解にか磨・りもまを盤り

(Wil)





活上の無理、不攝生に基因してゐるものご申さねばなりませんでせうか?これらは明かに胃腸內壁の病變を物語るもので、生しい、時には痛む、下痢、便秘に困るなごご云つた症狀はない嘔ついたり、噯氣や生水が出る、食慾がない、胃や下腹が重苦。あなたの胃膓はいつも好調でせうか?食後々々に胸がやけたり 身非常に強靱な部りでなく、アルカリ性粘液苔に覆はれてゐて浄化力の強い胃液にも容易に侵されが論われく~の胃際壁は粘膜、粘膜下組織、筋層、漿膜の各層から成り、彈力性に富み、それ自 來すのであります。而もこれらの障害は不用意の食餌や消化液の刺戟によつても増惡し易く、頑固 れて炎症を起したり、胃腸筋が弛緩して收縮作用が衰へたり、分泌神經が興奮して胃液過剰症や胃 ることはないのであります。ところが暴飲暴食や咀嚼不充分、食時の不規則、食直後の激動、過熱 **殿過多症を起しますから、胃腸運動の関滑を缺き、消化酵素の分泌を妨ける等、種々複雑な障害を** 過重の負擔をかけてゐると粘膜が荒

**も消退して機能の恢復を速めますから、からした職業上の無理、不攝生による胃腸障害を安全且つ** 併せて、胸やけ、曖氣、惡心、胃痛、腹痛、下痢、便秘、嘔吐、消化不良、食慾不振等の諸症狀を 動の異常を整へると共に、勝管内の有毒物質を吸着して體外に排泄する等、廣汎な病源治療を管み 肝があり、主薬が胃腸内壁の病變部に沈蒼して炎症を癒し、枯腹を強め、弛緩を引緊め、分泌や鰾 より病魔の鬱蝕を極力防止することが大切であります。治療薬アイフには病源、黏症二重に働く作ってすから、からした鬱傍のある場合は先づ治療薬アイフを服用して、適正な治療と問謝な攝生に

なに性症に移行したり、潰瘍、痛腫をさへ誘發する危険を伴ひます。

町之西各水清區東市阪大 和 順 铺本賣發

卷三○○五·二○○五·○○○五(東)辦電番五四三段大器辦 始 卷 九 可 時 真 區 坪 本 市 京 東 古 由 春○—○四、川石小)辦電番八八二六京東器版 小 木 泰 T 一 通 縣 山 市 遠 大 連大 BAO大七節電 春五六七三座大春服 連大

検五十七 分 日 四 続十五盟一 分 日 八 題 三 分日七十 題 五 分日一十 数 フィア級 和 は に 託 選 フィア 城 加 は に 託 選 彼

▶りあに店藥名有の所る到園全◀

「東京電話」 李建公妃親子

他属を潜って経験釜山に到述する

李鍵公妃 公女子御分娩

以て對馬島に渡り散脈島に出で

捜査に多大な支軽をきたし捜査陣生から七時間もおくれてゐるため てゐるが、被衝者の申告が事件論

では蟾蜍の獲得に観起となってる

海底列車・通過地點決る

宣岐・對馬兩島に上陸

心として、

の程隧道通過地點のみ漸く決定を見るに至つた

島の陸上部分は五三キロ上市び一度総道境界に之が調査費として八 ため、運輸局の協力を得て十四年 群道工事は世界、窓山を精・液底 売を進めてゐる有史以來のこの大 一批同心要求するため急速なる政 國鐵の使命(神器)

ぞも大連との認識上版戦を採用し ・列車の速度も時速 顧天人殺しの授人大山茶雄が投席。 歌樹族を親けて保官の取割にも容け 娘方を襲った三人組織協事件に挟一十七日年前二時建御されて以来革 捜査進ます 三人組强盗 聽直張抄行町飲食店供存 主任が詰めて能情級人概要に努め変本部として非対点数、河田司法 得由按照夫人役し犯人大山春年は

求のなる木は知らなくとも

ひに認められた元尺二面のお 一度のしきたりなのだ、規律ようと、高れてならたい年に 化生活の眞似ことを暫んであ くらできへも御幣に駆自の注 に就てに等が部でも四節機能と気 調蔵商浜方に起った姉妹投続事件 夫乙十五日平北城山市西林面內山 【新義州諸語】88末春城第一日〇 もりで入ってあんな大きれた事」であるが東大門駅では指数照常中もりで入ってあんな大きれた事」であるされてある。前親はない様徴である遠の地域に対策しかっ このか苦しい』と人の足害にもかつてある遠の地域に関する。 して各朝を職員全力を駆けて他

犯人新義州で捕はる

心にか一名な製い金成天を電柱に

監視的除去にわき目もふらす歌師

晴 れ 天氣

日英米佛特許

十九日

る迂端整批人であるとも判

北人は意外にも去る十三日官川邑

り指名手配中新義州開勒詞二四の

の結果、郷山県諸面県蝦夷住所不宜川郷では全力をあげて雅人撰査 名に短刃で断つけた強盗事件あり 納りつけ現金十三川で温彩し外し

然事件の独行する影響の結果と自動取調べの結果右犯行及び姉妹教 裁成に放伏中で十九日午前七時選

【東京文社受】誰の例ソヴェー

一時へられて米のなる木で、 限な今年に出来状に終えほど やうなお証月気分をさそって

> 岸通りの製蔵に身を寄せて『もう二弦と行く気はない』と苦しかったソ聯生活を回想し幕節から見た最近のソ聯を語った せてふた員ソ盟係にさなかにもツと暴頭に窓から首都セスコーを眺めて暮し「セスコーはこりこりだ」と一たん重光駐英

大便に從してロンドンに渡り不幸病と得て去るす一日自由丸で陽凶した医館市田身柳川良治氏(\*\*)-| 江東京市品川區大井碑

ックとこと(教) 1年間、支部年程、正勇山(無政命)事件あるひはこたつく漁業権裁問題と最近級に著しいもつれた見不京(文)社(変]謎の図ソヴェート・ロシアの数ソ日本大便雑信総理人として在路頭座八年間、近くは加光前級ソ大使

「ツル神川氏の歸國談

も取ってくれなかつたとがあつ いよく無いものはポーランドのも取ってくれなかつたとがあつ いよく無いものけばして作ったりした まな行列だ、やっと見つけて 1人として、世際年に関連のすきをいるだらどうして きゃ次十週もかけて作ったりした まな行列だ、やっと見つけて 1人として、世際中に関連を振っ 1人 として一生懸命 に腕を振つ川一等書記官の歌唳を思い國民の

タクシーで市内を買物廻り

のすき焼

私も加はつた、大使は野菜のスー にめに大便館官舎へ他

てからは気をつかった、冬と腹の「されたこともへ知らないのだか由させてはと妹に支那事態になっ」されたこともへ知らないのだか 株に支那単鍵になつ が終ちたとはもとより南京から師(重光大使) に不自 ゐる、衣服も椰末だ、しむも武派 がない。といふのは玄器たちで

天然鐵は當局必死の跨越にも判ら一帯山椒小朮丸花、大久禄メイ(中一者數名を變見した、十九日正午現一(佐賀堪語) 佐賀韓ド三美族群の「イモの後益々數廷の叛を示し同郷一〇都六戦)大石チモ(ボ)衛の惣部職 大久保ヌイ(甲一者数名を徴見した、十九日正午我一 ばり行列が出来てゐる

|在の服者数に二十名に造した

上にもなり、寒い時は帯下骨何度永いモスコー、暑い時は高世度以

社會資合ルーヨツ 場長3回橋本日元東 at ホ 月1 町県保護東阪大店。女

気の毒なもんだ、それでらて何の

観合主催の東海紫紅脊縄航海群山 | 全北の七千市九名以下越入数男女 | 名、次が内料で二篇八百十六名、東庭野球研究會及び動館家整務型 | 玄龗斑に忠南の八千四百山 | データをえきてきなっていました。 要部型』を結成うることになり後、上頭紅蓮楽組合)と現れ道楽組合の 日派朝即本部不年度の巡回総接は一巻計七四二千七百几十六名に建し 人數技、天洋京號道衛生課長等列 獨々想表し重ね朝鮮の東方器 天門連貫道園で開催、杉原城 | 時四十分別會した 慶南を筆頭に 總計七萬餘名 日赤巡回診療の成績 機に上々の成績を取めた、これは と長娘神師に乏しい地方摩村の施

単は死行に乗り上げて停車した、 定り出し、様は下敷となって即死

にか自動車は兜如超スピードで

朝鮮醫藥聯盟

漢法醫學を研究

比がする山頂

大別の 戦の 運物 『八世で、朝道の歌 あつて神地の依察を行う、地間を 脚と搬通ならしめ東は又最前機に 地では幾単線を埋逸して支星の行

ヤーとスイツチが入れ忘れてあつ が続ははかるべからごものがあいソドルを選したところ。停車車 山作戦に工兵隊の人知れぬ苦心と

【解消即數十九日同盟】今天大別

| 餘名を乗せ田強せんとして、車の| 命天( \*\*\*」が長湖院行ペスに乗寄す

十九日午前八時廿分顷京城黃金町

バスの下敷き

迎轉手即死

全つて罪をお受け致うたいです。 作的三をしました、数さの際に、物質以心等感と特/点語影響者を表 に対している。 がは、数さの際に、物質以心等感と特/点語影響者を表 に対している。 にがしな、 にがしな、 にがしている。 にがしな。 にがしな。 にがしな、 にがしな、 にがしな。 に

と全く前非を振い「人に預む合せ

落治いた日朝で巻へるぞうになつ の東大門第三盟の共の取職に織く一

人山房かね口を聞く

戦拍ったなど、あきれたものが

ダルを組み植業の修理を行よ等

て再度问機に上した事だ、酷し 東に馬匹々々しいのは臨線 大山茶雄が一日置い

> 製造發変元 東湖

この、脱況下にあって馬瓜 必ず激素に立題 夫人殺し大山脊 ☆……例の技術

得意樣各位

大和商會

口印道

元費發

宽刷

ウマウマー度すでも大山が山へ 題つてるた刑事連半別行替後に の素人である一覧左である 製売事業の資産

治所

製銀台は十八日午後二時から京 | 御委員として左記八氏で選回司六

歴史を重ねく地方の報告と経識。中由書(二)は十九日午夜七時ごろ歴史を重ねく地方の単年後期書など、近に十歳年の 一ノ1〇十大級別ごる人方型人田 (世代)の「中にはバケツに同杯といふば、 一人 「一人 「一人 「一人」 「一人 「一人 「一人 」 「一人 」 「一人 」 「一人 「一人 」 「一人

日とオーバー府を持つて姿を瞬した。

火事 (上往下三) 十九日

普及に努めた

の雨を買し飛行作素を行ふき 一ヶ月、さしもの大陰陽を見事低 一ノ1〇一大編朝一さん方組入田屋入持逃げ 京送機井町

六、燕





社會式株産物井三



最も厳く良いインキ包裝の無駄を省いた

2222

¥2[

元造製

社會式株林農殖拓東日

波 渡 邊



||の「城)安庭清理

朝の部

○・三〇 ニュース、 ・ 五 ( ) | 3 ( )

せたころ

年後O・OH (E) ヤンドランH 第二放送

一筋に

六段 饭 塚 勘

調売 郎

里赤見岩

京城所工会際所業務課長





2000年10日

理学) ・ 十二月廿二日 ・ 十二月廿二日

# が忘れてならぬ症法/か忘れてならぬ症法/から病みに飽んだりする人々が病んだりする人々が病のための症が、節い病の病のには、症が病の病のには、症がないの病がない。

みがいて てんごく 

億五十價定りあに店薬品註化草畑

執務

0000

のんだり

になった「スを記録」は、政田の

粉洗るなく白色

美人鄉 「玉川」 名產

良

夫

ラデオ風景々独国学年の時間 抑和

くなる影らしい光歌として一種大学 郷土産業の天然疣粉



社會文傑油國忠士會

する似れがありません。

銀鑑作用の密明なバルビタースとアミノビリ上端は、最も進しい解熱選組機ポンピリンは

たく、寒疹を起したり、内皮させたりれるのはその副作用ですが、ソポリンれるのはその副作用ですが、ソポリンれるのはをで強品を用ふる場合先づ気造は一個家庭で楽品を用ふる場合先づ気造は **神經痛・齒痛・扁桃腺炎の疼痛・月經痛にも** 斯特迈市亚大 店店商兵是田民 果多皮性元 变 **强** 四本市京東 出版由 或新二 李 张扬太终出现代《图

痛

少量でよく効く……

日 含含含配石牌配明和给多年拾变月 在明和经参年拾变月 大小面,则是一个人会然风间,因此有少其,一出安朝,一位之间,则是一个人,也不可以 孫 
職開城支廳

**E** 以八哥九六四番五三九新 註朝日 組配部

戲朝日組脂廣告 商業登記公告

切符整度所 雄基、羅州、清水 九州郵船鉄出張所

國際運輸會社 電話本局2 | ○ || ○

九州郵船出帆廣告

## 聖戒下第三巻の昭和十四年本紙状一大地図」を月極め愛潤者各位に贈 本紙の新年號豪華大附錄

津

本供に現在の連続器みものは左の 確でを好護みものを提供してゐる Ż R

ŦIJ

『開花三世相』

本紙の讀みもの陣、

「柳生族日記」 中 一彌喬

回醒 人些

全鮮話題の中心

様子、富安風土、用田10-1 と聞し、 この義様式による野上互連の方法 関は「微速の新学」選者は水原状 じめて企及しならった。 互選の方法は題募者は三選者の優子、富安風出、白田藍浪の三氏 て「京日脈句紙上五選」を聞し、本就では平島脈繁空前の個しとし 所に集まった句の中百句を選びがすると、それなくの選者は手

紙新年號 豫告あり 裏面に本

言計三百句が入選句とかる。

『ぼくは職く機らしき館の小興生』など東日小學生就謝の完立號を手にしないでにないでは、

の第二國民に贈る最上のお生涯です。 京日小原生新州元日號こそ伸びゆく日本になるながにはたちを変 いはいへません。そのすばらしさ…… おず皇軍大勝双六

競くほど美しい綿双六で綿作信の首級を概載と、もに高い。オフセット四階刷の概載と、もに高い。オフセット四階刷の作列のおば東洋中の高麗は大日教派のにうつれば東洋中部の高麗は大日教派の 郷へも通ふが統倒をとりなほして總攻撃 撃あり。職事除の無強逃軍あり、赤い夕日 に軍職を職つて罪禁の夢を結べば事は故 一种トーチカに直る光をあけ、花糖の場

だなる、すばらしい記事が、鶏銭が、まん 戦闘の関係の分量です。 暗鳥5 くためか。 意見数は下六ペーデ、それは日頃のか。 意見数 あけたいとは……松さん……思ひ書せん

ぐわがひごろの四位ぶんもあるのです。 う総督さまのお話 ◆電話は

大好きなんだ」と、ひ う。そして元旦に京日小 などおしらせしたらだへん この上なほ美しい色刷べー 力をためしてごらんなさい 正月の遊戯○科學の世界◇この空中戦はどんなものか? ンのチョッピリだけおしら せしてもこのとほりです。 新年界力テストで持さんの學 ナのこと さあ、どんな凄いものでせう。◆お 元旦號のすばらしさは水

切るこの 触しのためと、全種カイラ・ファッの溜万的参加を普買いたします。入職作品は 新年の 本紙

ルにおいて展観り

取跡の新年

載するとともに新築落成をみる京城丁子屋の

應募殺到 怖切三日延期(せニロまて)

城

で、社会情勢を正確に祝遠しを興取してをります、また本紙の「競響をよりない世界の政」社の全世界各地の特電

り天平、香港、上海 線に従軍記者 各地に支局並に 各戦

> 事 讀

ターナショナ

設する、**随時掲載** これを平易に親切 時の問題をとりあげ、

親切に解

昭和丁四年を選へて一大飛躍を んとする本質は、まつその新聞

皆したやうなる難しる現成者・勝頭のよみものとして、漫画に

◇印織の大きさが

、 監製、使用材料 ・ 監製、使用材料

世界各地の動きを刻々全鮮愛讀者へ

本層関係派信仰は実正左の如くで

情勢の根縁化とともに置者から

京日時

新倉とで 西部に、 歩橋に、

昭和十四年 一月一日京城日報編輯局

おいて

昭和十三年十二月廿三日

る週間世界 目でわか

獨特な解説記事

勅題「朝陽映鳥」 (但し材料は製産品)

規程

賞默ならびに、賞百圓(愛聞意城日報社長盃銀盃三つ座ね) 第二席(名)同なっびに副省 (一月七日から九日間)

**特選第一席 (18)** 

(五名) 党城日報前是盃(銀寶

第三席(1名)同ならびに副省

京日小學生新聞が ね」「だからぼくは ばらしいな』 『すごい 生新聞を手にとつて

れこそ顔白5突ひの王國◆ 行行な加熱武雄光生の作◆ 支那のお正月、紫古のお正 お正月づくし。今未発

京で会とし 戦機

て流が、

华

仲勢 良夫壽

去月970

教授大良

平

斌

城大教授

鈴

术

韯

雌

綴を史歴て以を

半島へ

Ø

花

大妻コタ

深尾須磨子

崎

な

『血を以て歴史を綴る』 肺腑を貫くこの

頭に叫ぶ大綱子吼!
するわれらの部隊長南
穂督が、戦勝第三秦勝

筆試

新添への周舞曲。

き國 響

長谷川時

横

川美智子

生

花

u子がに女流らしい繊細の彩致、彼女等に同を考へ、何を

わが朝鮮に寄する花形女人群か

鄴

金

F

太

郞

竹田森加頴 下藤島 敏太丽武 **彦郎村雄郎** 

伯 京城 一印象 風 、 野橋村 加紀元 加紀元 元源一郎 弘而二浩雀

半島の思ひ出朝鮮の淸正 また澎湃として漲る大海の如く、 市川猿之助中村寺右衛門

しこの顔隔れ、この畵障、凝漫として流れる遠流の如懷を綴り、或は時局に声する劇切の文字を贈る。けだの切々たる思慕を披懸し、或は新春初頭の明るき感第一線の文莚家あり、書人あり、俳優あり、或は半島 京城日報のみの

陸大新 : 人化文

明 平 山 杉

雄思圖。笠

饋

大廳辦鴨河長窪堂本橋 概森山下野田川本山 憲成 晁通幹稻印荻<sup>公</sup> 二吉潤湖勢彥子象舟子

三相小设伊若前福清 篠秋田 田馬賢原山川田 澤田田馬賢所山川田 澤田田 雨衛衛一六三志一正 續衛 新郎郎子帆夫 造雀

にはかめくら

[日代]

ħ

日の丸掲ぐる

枚の令葉書

(大船)

高

杉 起 부

高麗れえちやん「Will

霧立の

「堀感情線

ふみ子

厦山田江

赤鹽赤宮川河總西勝寺小山額邦山大野堀吉 松原松地外川器 本の本田枝室辻口内屋 常 克嘉仁な夢笛承忠ち 六完軍司爾敬信 子靜應六於つ聲畝夫雄子杉福二平郎情三子 **金** 

德神岩小野高石木細宮宮廳林長前伊武飯六 永津田出西橋本村田し、一川野島東 港豐西港東部哲源(丁二八川町) 東 港豐英華英語古港(丁二八川町) 東原 直人雄男做子枝二吉を秋平太雨暮夫介正修

類田島二郎小 川 未 明 

士隱南城

講談

遊道

左王

哑

林

井山澤石

つて描く簡彩の展覧 等すや島帯・戦の大幅 が遊に、 門本部に、 展験會に先づ初。 大物が、彩管ならぬペンを握 大物が、彩管ならぬペンを握 上村田井 正耕宗鶴 夫花山三 るべし。

生れの 卵年

落語 城 三悟

祖の お嬢さんが

ユーモア 傳友珍の 僕



衣 (中島女性をめぐる) (密費開給

定 統清 半島 谷 作 寺 本閥 家 忠 (安地中) 雄

歌 和 吉岡前佐 の夕信 勇子暮綱

剃

富水 小野蕪子小野蕪子 生子(有)

ウトサーロチハ

會

妭